

福良暦

ふくらこよみ 2015

『わが町、福良』の良さを知ってもらう為に、写真とテキストで福良のオススメする風景・場所・イベント・風習そして福良弁をカレンダーに盛り込みました。

地元の方には、歴史ある町並みの保存、美化運動、気質・絆の継承などを心がけ、より一層、福良に愛着をもってもらい、また移住者の方には地元民の親しみやすさ、住みやすさなどを知ってもらえればと思います。住民同士が更に交流を深め、新しい風を取り込みながら活気ある町づくりのきっかけとして、そして福良の町を愛する全ての人々へ、日頃の感謝を込めまして『福良暦(ふくらこよみ)2015』は発行されました。

～ 南あわじ市商工会福良地区～



人形浄瑠璃

淡路人形浄瑠璃は500年の歴史を誇る、淡路島を代表する伝統芸能です。
室町時代末期に西宮(兵庫県)の人形遣いから伝わったのが始まりと言われ、18世紀のはじめには、44座の座本が覇を競い、淡路島のみならず、日本全国を巡業して発展してきました。大阪の文楽、徳島の阿波人形なども淡路から伝わったもので、全国各地に約80座の淡路人形系の人形が今も残っています。一体の人形を三人で操ること、生まれる高い表現力は現在も受け継がれています。

福良年譜録 「ぶっちゃない」／(意味)「大丈夫」
〈例〉かず坊! 頭打ったけど「べっちゃない」け?
〈説〉かず坊! 頭打ったけど「大丈夫」?

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1先負 元日	2仏滅	3大安
4赤口	5先勝	6友引	7先負	8仏滅	9大安	10赤口
11先勝	12友引 成人の日	13先負	14仏滅	15大安	16赤口	17先勝
18友引	19先負	20赤口	21先勝	22友引	23先負	24仏滅
25大安 うずしお朝市	26赤口	27先勝	28友引	29先負	30仏滅	31大安



八幡神社

福良港とその周辺の市街地を見守る高台にあるのが、古くから住民の尊信厚い福良八幡神社です。
清和天皇の命を受け、宇佐八幡宮の御分霊を勧請して創立されたと伝えられ、三間社流造の本殿は県指定文化財となっています。祭神は誉田別命(ほむだわけのみこと)。鎌倉期の作といわれる3体の木造男神坐像があり、三間社流造の本殿は県指定文化財で、もとは桃山風に彩色されていたといひます。



煙島

漁港から、湾に沿って1kmほど南西へ向かうとある深緑の木々に覆われた、小さな島。一の谷の戦いに敗れた平家は屋島に逃げましたが、その途中、一の谷の合戦で討たれた平敦盛の遺体をこの地で茶毘(だび)に付したと伝承されています。その悲しみの無情な煙が島の名前の由来だとか。頂上には敦盛塚がひっそりと祀られています。



福良年語録 「キイキイ」／(意味)「発泡スチロール」
〈例〉その棚にある「キイキイ」取ってくれや。
〈訳〉その棚にある「発泡スチロール」を取ってください。

2月

日	月	火	水	木	金	土
1 赤口	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅	6 大安	7 赤口
8 先勝	9 友引	10 先負	11 仏滅 建国記念の日	12 大安	13 赤口	14 先勝
15 友引	16 先負	17 仏滅	18 大安	19 先勝	20 友引	21 先負
22 仏滅 うずしお朝市	23 大安	24 赤口	25 先勝	26 友引	27 先負	28 仏滅

※イベント予定は別日に変更される場合があります。正しい情報はイベント主催者にご確認ください。



うずしお祭り

淡路島の春を告げる行事として、毎年3月～5月にかけてうずしおが大きくなる春の時期に実施されています。

期間中の大潮の日に、「うずしお伝説」に基づいて、航海の安全を祈願しての神事、船上からの「酒樽流し」といった行事が「戎様(淡路人形による)」参加のもとでとりおこなわれ、あわせて、船上から鳴門海峡での「鯛の放流」も行われます。

桜鯛

真鯛は桜の花が咲き始める3～6月頃、産卵の為に深い海から浅瀬に近付いてきます。この時季の真鯛は、肌の色が鮮やかな桜色になる為に「桜鯛」と呼ばれています。

一年を通して比較的味に差が少なく、「鯛に旬なし」と昔から云われていますが、産卵の為に栄養を蓄え、脂がのっているこの時季が最もおいしいとされています。



福良弁語録 「まあやれや」／(意味)「ゆっくりしてください」
〈例〉(お茶をだしながら)「まあやれや」!
〈訳〉お茶でものんで「ゆっくりしてください」。

3月

日	月	火	水	木	金	土
1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引	5 先負	6 仏滅	7 大安
8 赤口	9 先勝	10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口
15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安	20 友引	21 先負 春分の日
22 仏滅 うずしお朝市・鯛まつり うずしお祭	23 大安	24 赤口	25 先勝	26 友引	27 先負	28 仏滅
29 大安	30 赤口	31 先勝				



福良八幡神社春祭り
毎年4月第1日曜日に開催される春の例祭。氏子で生まれた子供たちの無病息災を祈る「稚児祈願祭」が行われ、40歳の厄男達が神輿を担いで福良の街を練り回る様は圧巻。勇壮な檀尻と勇ましいだんじり唄で最高潮に盛り上がる伝統の祭り。



福良弁端録 「あらくたい」／（意味）「荒っぽい・乱暴な・凄い」
〈例〉あん人間、パチンコで10万いわいたらしいわ、「あらくたないけ」？
〈訳〉あの人、パチンコで10万円勝ったらしいですよ、「凄くないですか」？

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1友引	2先負	3仏滅	4大安
5赤口 福良八幡神社春祭り	6先勝	7友引	8先負	9仏滅	10大安	11赤口
12先勝	13友引	14先負	15仏滅	16大安	17赤口	18先勝
19先負	20仏滅	21大安	22赤口	23先勝	24友引	25先負
26仏滅 うずしお朝市	27大安	28赤口	29先勝 昭和の日	30友引		



福良弁語録 「べろっさん」／（意味）「わらび餅」
〈例〉だれな！冷蔵庫の「べろっさん」食べたん！！
〈訳〉だれですか！冷蔵庫にしまってあった「わらび餅」を食べたのは！！

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1 先負	2 仏滅
3 大安 憲法記念日	4 赤口 みどりの日	5 先勝 こどもの日	6 友引 振替休日	7 先負	8 仏滅	9 大安
10 赤口	11 先勝	12 友引	13 先負	14 仏滅	15 大安	16 赤口
17 先勝	18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負
仏滅24/31 大安 24日うずしお朝市・はもまつり	25 大安	26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅



ハモ

福良港でたくさん水揚げされる體は、春になると外海から淡路島沿岸に回遊し、夏の産卵に向け活発に餌を食べ、体に栄養を蓄えます。梅雨明けが最も脂がのって身も厚くなり一番の食べごろです。昔から淡路のハモは生命力が強いので、生きたまま、祇園祭の頃、京都の朝廷に献上されていました。淡路島では、淡路産タマネギと一緒に煮込む「鰐すき」がご当地料理です。

福良弁語録 「せんどぶり」／〈意味〉「久しぶり」
〈例〉「せんどぶり」やの、元気にしとったん？
〈訳〉「久しぶり」ですね、元気にしてましたか？

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1 赤口	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅	6 大安
7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負	11 仏滅	12 大安	13 赤口
14 先勝	15 友引	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負
21 仏滅	22 大安	23 赤口	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅
28 大安 うずしお朝市・たこまつり	29 赤口	30 先勝				



福良そうめん

淡路島手延べそうめんは今からおよそ180年前の江戸時代、天保年間(1830年～1843年)に、渡七平という人物によって伝承され、淡路島福良の地ではじまりました。

淡路島福良は、鳴門海峡に面した山と海に囲まれた昭和の匂いが残る漁師町。気候風土に恵まれ、冬には空気の澄んだ瀬戸内の寒風が吹き寄せます。また、雨が少なく、温暖な気候は、天日干しが必要なそうめんづくりに適しており、冬場における漁師の副業として、明治時代から大正時代にかけて徐々に広がりました。



福良弁語録 「まく」／(意味)「(液体を)こぼす・かける」
〈例〉祭の神輿来たよって水「まいたれ」。
〈訳〉祭の神輿がきたので水を「かけてあげてください」。

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1友引	2先負	3仏滅	4大安
5赤口	6先勝	7友引 そうめんの日	8先負	9仏滅	10大安	11赤口
12先勝	13友引	14先負	15仏滅	16赤口	17先勝	18友引
19先負	20仏滅 海の日	21大安	22赤口	23先勝	24友引	25先負
26仏滅 うずしお朝市	27大安	28赤口	29先勝	30友引	31先負	



花火
関西で最大級の2尺玉が炸裂し、巨大な火の玉が海面に映る水上花火は圧巻。福良港は周りを山に囲まれた湾岸になっており、2尺玉が炸裂する音もこだまするため、音が体中をふるわせ迫力を増します。



大綱引き
永禄3年頃から始まったといわれる大綱引きは、福良の伝統行事です。長さ約200メートル、太さ約20センチの綱を男衆が東西に分かれ、東は豊作、西は豊漁祈願をかけて引き合う迫力満点の行事です。

福良弁語録 「ほんでほん」／(意味)「それでね」
〈例〉「ほんでほん」どないしとったらええで？
〈訳〉「それでね」どうしておいたらいいますか？

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1 仏滅
2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安
9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負	13 仏滅 南あわじ市市民まつり	14 先勝 大綱引き・福良湾海上花火大会	15 友引
16 先負	17 仏滅	18 大安	19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負
仏滅 23/30 大安 23日うずしお朝市	大安 24/31 赤口	25 赤口	26 先勝	27 友引	28 先負	29 仏滅



ちりめん

カタクチイワシの稚魚であるシラスを水揚げしてから素早く釜で茹で上げ、天日干しを行って乾燥させます。
秋には、天日干しされたたくさんのシラスが道の両端にならぶことから、「ちりめんロード」と名付けられ、福良の秋の風物詩となっています。



福良年鑑録 「べんこ」／〈意味〉「生意気」
〈例〉「べんこ」ば一いよったらアカンで。
〈訳〉「生意気」ばっかり言ったらダメですよ。

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1先勝	2友引	3先負	4仏滅	5大安
6赤口	7先勝	8友引	9先負	10仏滅	11大安	12赤口
13友引	14先負	15仏滅	16大安	17赤口	18先勝	19友引
20先負	21仏滅 敬老の日	22大安 国民の休日	23赤口 秋分の日	24先勝	25友引	26先負
27仏滅 うずしお朝市	28大安	29赤口	30先勝			



鳴門御崎神社例祭
(女みこし)

毎年10月第2日曜日に秋の例祭が行われ、厄除け祈願に福良地区の数え33歳になる女性が、華やかに神輿を担いで街中を練り歩きます。例祭は、神社の名前との語呂合わせで「三三祈(みさき)祭」ともいわれ、淡路島では唯一の大人による女神輿とされています。

福良弁語録 「あかんちゃんだあ」／(意味)「ダメだっていってるでしょ」
〈例〉ほんなとこにほんなん置いたら「あかんちゃんだあ」。
〈訳〉そんな所にそんな物を置いたら「ダメだっていってるでしょ」。

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1友引	2先負	3仏滅
4大安	5赤口	6先勝	7友引	8先負	9仏滅	10大安
11赤口 鳴門御崎神社例祭	12先勝 体育の日	13先負	14仏滅	15大安	16赤口	17先勝
18友引	19先負	20仏滅	21大安	22赤口	23先勝	24友引
25先負 うずしお朝市・ちりめんまつり	26仏滅	27大安	28赤口	29先勝	30友引	31先負



福良年譜録 「ぼたら」／(意味)「だったら」
〈例〉「ぼたら」こっちの方がえーないけ？
〈訳〉「だったら」こっちの方が良いんじゃないですか？

11月

日	月	火	水	木	金	土
1 仏滅	2 大安	3 赤口 文化の日	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅
8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 仏滅	13 大安	14 赤口
15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝
22 友引 うずしお朝市・三年とらふぐまつり	23 先負 勤労感謝の日	24 仏滅	25 大安	26 赤口	27 先勝	28 友引
29 先負	30 仏滅					



長船 陽子



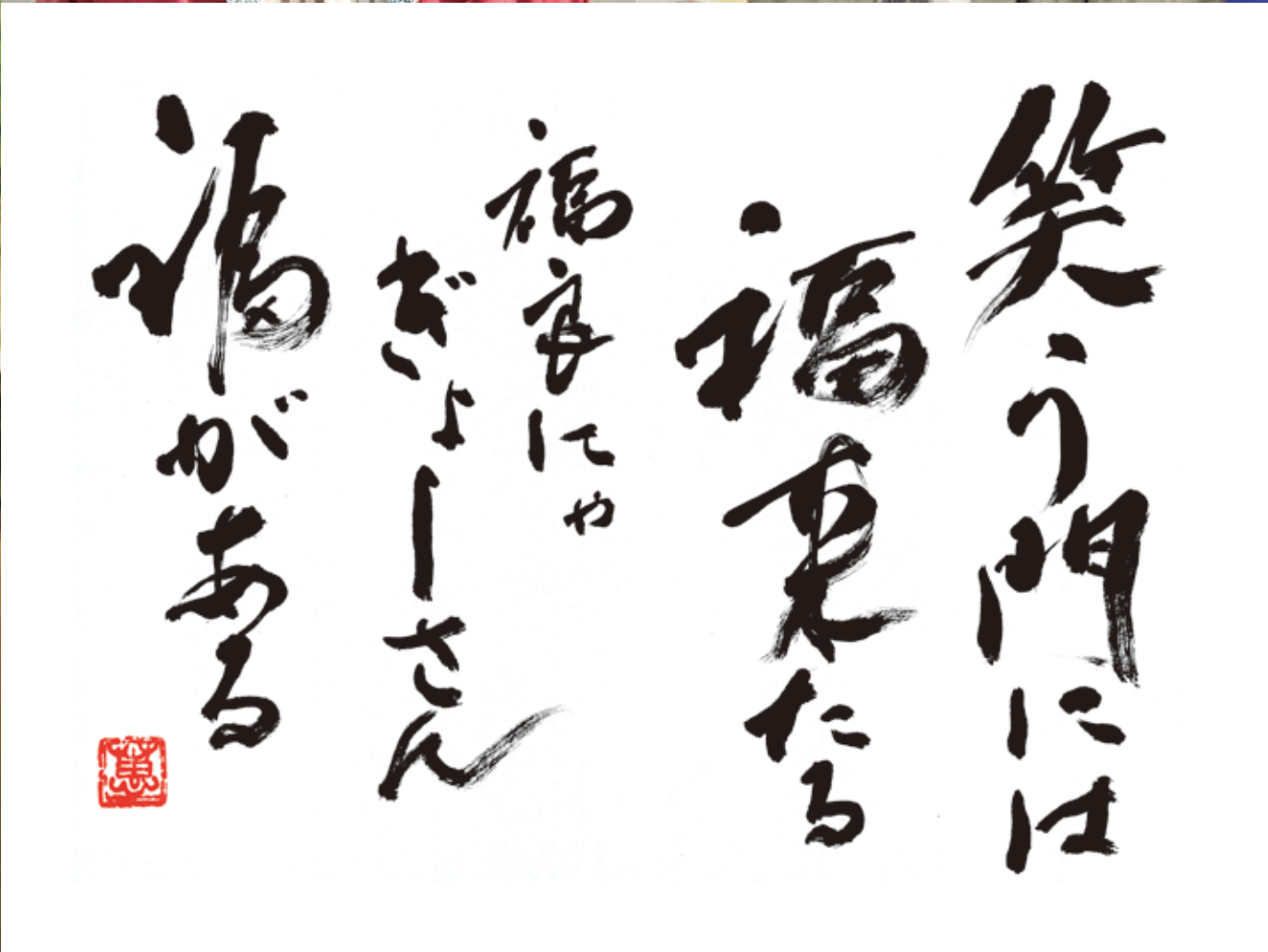
河野 博



溝口 薫



榎本 靖子



井内 美緒

井内まゆみ



平松 秀實

平松 正也

平松 梨沙

平松 俊和

岡田 絵里

平松 呼夏

岡田 愛花

平松むす子

平松 博子



原 拓生

福良弁講録 「きょーさん」／(意味)「たぐさん」
〈例〉今年も「きょーさん」えーことあったなあ。又、来年もよろしゅうー。
〈訳〉今年も「沢山」良いことがありました。又、来年も宜しく願います。

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引	5 先負
6 仏滅	7 大安	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 大安	12 赤口
13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅	17 大安	18 赤口	19 先勝
20 友引	21 先負	22 仏滅	23 大安 天皇誕生日	24 赤口	25 先勝	26 友引
27 先負 うずしお朝市	28 仏滅	29 大安	30 赤口	31 先勝		